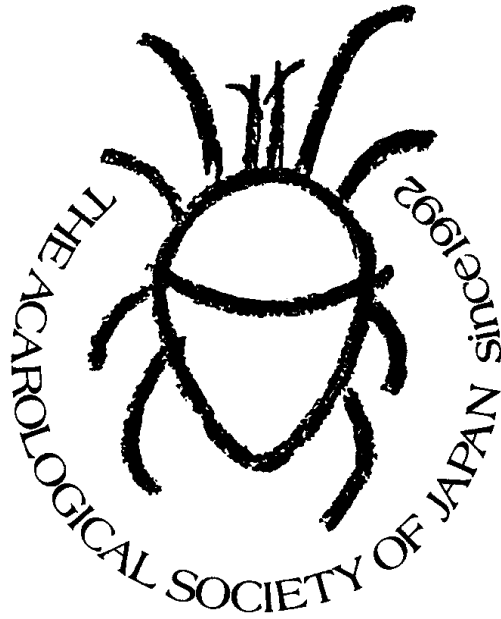

第 30 回
日本ダニ学会 京都大学 Zoom 大会
プログラム



会 期：2021年9月17日（金）～9月19日（日）
会 場：京都大学オンライン大会（Zoom）

目次

日程	2
注意事項とお知らせ	3
プログラム 9月18日(土)	6
参加者名簿	9

第30回日本ダニ学会大会運営委員会

大会長 刑部 正博 (京都大学大学院農学研究科)
事務局長 日本 典秀 (京都大学大学院農学研究科)
会計 岸本 英成 (農研機構 植物防疫研究部門)

日 程

会期： 2021年9月17日（金）～9月18日（土）

会場： 京都大学オンライン大会（Zoom）

日程： 9月17日（金）

15:30～17:00 評議員会

9月18日（土）

9:00～ 入室開始時刻

9:15～ 開会、事務連絡

9:30～12:00 一般講演

12:00～13:15 休憩

13:15～14:30 総会・写真撮影

14:45～18:00 一般講演

18:30～20:30 懇親会

注意事項とお知らせ

Zoom 使用の基本について（全参加者用）

- ・ Zoom を用いた講演を視聴するには、パソコン、タブレット端末、スマートフォンなどのインターネット経由での動画閲覧可能な機材が必要となります。さらに、講演される場合は、ウェブカメラとマイクが必要となります。これらの機材は、各自でご用意ください。
- ・ 参加の際に必要なインターネット通信料等は、参加者の自己負担になります。
- ・ 参加者は Zoom の公式サイトから、Zoom アプリケーションをインストールして利用してください。インストールできない場合は、直接ブラウザから閲覧も可能ですが、一部機能制限があるかもしれません。
- ・ Zoom アプリケーションは頻繁にアップデートされています。できるだけ最新版をご使用ください。
- ・ Zoom アプリケーションは、Zoom の公式サイトダウンロードセンター <https://zoom.us/download> の ミーティング用 Zoom クライアント からダウンロードできます。
- ・ できるだけ、ヘッドホンやイヤホンを使用してください。とくに講演者や質問されるなどマイクをオンにしている場合は、ハウリングを起こす可能性が高いため、スピーカーでの音声再生は避けてください。

参加時の注意点（全参加者用）

- ・ 本学会から配信された、大会参加用の URL、ID、各種パスワード等の情報は、他者に見せたり、渡したり、インターネット上に掲載したり、SNS などで配信しないでください。
- ・ Zoom を利用した講演は、公衆送信に該当すると考えられていますので、著作権、肖像権、個人情報に十分ご注意ください。著作物等を Zoom で提示する際には、許諾が必要となります。引用情報も画面ごとに提示する必要があります。著作権、肖像権、個人情報等でトラブルが生じた場合に、当学会はその責任を負いません。
- ・ オンラインの講演に関して、無断での録音・録画・撮影すること、また、それらの転用や SNS などへの掲載は禁止いたします。大会参加者は、これについて同意頂いたものと見なします。ただし、大会運営委員会は運営上の目的から録画をしますが、検証完了後に消去いたします。

- ・講演者と座長以外は、音声をミュートにして視聴してください。なお大会実行委員会が強制的に、オフにすることがありますので、予めご了承ください。
- ・不適切な発言・音声・画像等で講演や質疑応答を著しく妨げた場合、退室をしていただくこともございます。
- ・参加者は「チャット」「画面を共有」「レコーディング」「反応」の機能を使用できません。
- ・参加する場合には、必ず「参加者」名に、大会参加申込時に使用した氏名を使用するようにしてください。
- ・質問は「手を挙げる」機能を使用してください。「チャット」機能を用いた質問はできません。座長から指名されたらマイクをオンにして質問してください。

講演者の注意点

- ・講演者は、必ず事前に Zoom アプリケーションをインストールしてご利用ください。
- ・ログイン時には、必ず「参加者」名に使用する氏名の前に、講演番号を付けてください。(例：13 谷 太郎)
- ・講演者は、講演の際にマイクとビデオをオンにしてください。ビデオをオンにするのは、ご本人であることを確認するためです。なお、背景はバーチャル背景でも構いません。
- ・講演は、画面共有機能を利用してください。
- ・トラブルに備え、前日までに大会事務局まで講演ファイルをお送りください。当日使用されるものと異なっているものでも構いません。画面共有で不具合があった場合は、事務局でお送りいただいたファイルを提示しますので、音声でご説明ください。

一般講演

- ・講演は 1 題につき、発表 12 分、質疑応答 3 分です。時間厳守でお願いします。
- ・講演が終わりましたら、次の講演の座長を順に務めてください。ただし 1 日目午前、午後、および 2 日目午前の最初の講演については、運営委員が座長を務めます。
- ・ご自分の順番がきたら、画面共有をしてスライドを映写してください。ご自身での操作をお願いいたします。

- ・10月19日（火）までに、講演要旨を日本ダニ学会編集部
jsoc.acarology@gmail.com に提出してください。

集合写真

- ・1日目・9月18日（土）の総会終了後、Zoom でブレイクアウトルームに別れていただき、スクリーンショットを撮影します。
- ・後日、ひとつに編集した“集合写真”を大会ウェブサイトおよび学会ウェブサイトに掲載しますので、各自ダウンロードください。
- ・撮影に同意されない方は、撮影前にブレイクアウトルームから退出ください。

休憩室

- ・会員相互の談話用に、休憩室として、大会とは別の Zoom ミーティングを用意しましたので、ご活用ください。
- ・いったん、大会のミーティングを退出いただく必要があります。

懇親会

- ・1日目・9月18日（土）の18:30（予定；大会終了時にアナウンスします）より、Zoom ミーティングにて開催します。入退室自由ですので、各自飲食物を用意されるなどして、ご参加ください。

プログラム 9月18日(土)

9:15 開会、事務連絡

持ち時間は15分(発表12分、質疑3分)です。厳守ください。

- 1 9:30~9:45 ○刑部 正博(京大院・農)
寄主植物がミカンハダニ体内のピコルナ様ウイルス量に及ぼす影響
- 2 9:45~10:00 ○Faten Abdelsalam Hamdi・Yuka Arai・Naoki Takeda・Noureldin
Abuelfadl Ghazy・Takeshi Suzuki (BASE, TUAT)
RNAi against the octopamine receptor in *Tetranychus urticae*
- 3 10:00~10:15 ○新井 優香・武田 直樹・鈴木 丈詞(農工大院・BASE)
ナミハダニにおける Fibroin 遺伝子の機能解析
- 4 10:15~10:30 ○直正 宗一郎・佐藤 成子・Bumduuren Tuvshintulga・鈴木 宏志・白藤(梅
宮) 梨可(帯広畜産大・原虫病研究センター)
フタトゲチマダニにおける *ATAQ* 遺伝子の発現解析
- 5 10:30~10:45 Meryem Behri (University of Tsukuba)
Functional characterisation of vitellogenin receptors in *Ornithodoros
moubata*
- 6 10:45~11:00 ○橋本 知幸(日本環境衛生センター)
チマダニ属若虫にみられた片側脚欠損の2事例
- 7 11:00~11:15 ○小林 又三郎・高間 辰雄・小林 晃(鹿児島県立大島病院)
薩南諸島における日本紅斑熱の疫学的考察
- 8 11:15~11:30 ○島野 智之(法政大)・トビアス=プフィングストゥル(グラーツ大)・蛭田
真平(国立科学博物館)
Twitterの画像から発見された新種のササラダニ
- 9 11:30~11:45 ○池田 颯希(愛媛大・理)・今田 弓女(愛媛大院・理工学研究科)
セン類を専食するケダニ類(Stigmaeidae: Eustigmaeus)の多様性と摂食行動
の探索
- 10 11:45~12:00 ○秋山 吉寛(オホーツク魚類研究会)
日本産 *Hexatax* 亜属(ミズダニ亜団: カイダニ属) 各種の形態的特徴

- 12:00～13:15 昼食休憩
- 13:15～14:40 総会・写真撮影
- 11 14:45～15:00 ○橋本 知幸 (日本環境衛生センター)
ヒョウヒダニの活動に日周性はあるか?
- 12 15:00～15:15 千田 (稲垣) 麻衣子・○伊藤 桂 (高知大・農林海洋科学)
ガラスビーズを用いたハダニの攻撃行動の調査
- 13 15:15～15:30 ○Noureldin A. Ghazy・Naoki Takeda (BASE, TUAT)・Kotaro Mori (ISK)・
Takeshi Suzuki (BASE, TUAT)
Walking speed of *Phytoseiulus persimilis* and *Neoseiulus californicus* on
different host plants
- 14 15:30～15:45 ○山田 千聖 (京大・農・生態情報)・関口 実里・山中 聡 (アリスタライフサ
イエンス (株))・日本 典秀 (京大院・農・生態情報)
スワルスキーカブリダニ、リモニカスカブリダニの分散行動の比較
- 15 15:45～16:00 ○中井 善太 (千葉県山武農業事務所/東京農工大)・園田 昌司 (宇都宮大・
農)
野外におけるキイカブリダニの発生はネギの草姿に影響を受ける
- 16 16:00～16:15 ○矢野 修一 (京大院農・生態情報)・小西 麻結・秋野 順治 (京工織大・応
生)
ハダニによるアリ足跡回避の発見が開く突破口
- 17 16:15～16:30 ○鳥海 岳志 (京工織大・応生)・矢野 修一 (京大院農・生態情報)・秋野 順治
(京工織大・応生)
アリの痕跡物質を利用したタカラダニ忌避剤
- 18 16:30～16:45 ○金藤 栞 (京大・農・生態情報)・矢野 修一 (京大院・農・生態情報)
カンザワハダニはスズメガの足跡を避けるか
- 19 16:45～17:00 岡村 麻代 (農工大・BASE)・笹屋 一大 (神奈川県・農技セ)・新井 優香・山
本 雅信・Noureldin Abuelfadl Ghazy・○鈴木 丈詞 (農工大・BASE)
ナミハダニにおける忌避物質の受容機構
- 20 17:00～17:15 ○藤田 比呂・山本 雅信・Noureldin Abuelfadl Ghazy・鈴木 丈詞 (農工大・
BASE)
ナミハダニに対するミヤコカブリダニ由来忌避物質の探索
- 21 17:15～17:30 ○武田 直樹・山本 雅信・鈴木 丈詞 (農工大・BASE)
チャの防御機構を回避・解毒するカンザワハダニの分子機構の解明

- 22 17:30～17:45 ○土井 誠（静岡農林技研）・山本 敦司（日本曹達（株））・関根 崇行（宮城農園研）・伊藤 博祐（宮城美里普及セ）
殺ダニ剤抵抗性リスク評価（その1）殺虫剤抵抗性リスク評価表と静岡県いちごのナミハダニの事例
- 23 17:45～18:00 ○山本 敦司（日本曹達（株））・関根 崇行（宮城農園研）・伊藤 博祐（宮城美里普及セ）・土井 誠（静岡農林研）
殺ダニ剤抵抗性リスク評価（その2）園地周辺環境を考慮したリスク評価表／宮城県りんごのナミハダニ
- 18:30～ 懇親会（Zoom、自由参加）

